ISHIKAWA

水戸市立石川中学校 学校便り　No.17

令和３年３月５日（金）　文責　砂田　和広

☆明るく　元気に　笑顔で　和ンチーム☆

県立学力検査を終え，卒業式に向けて

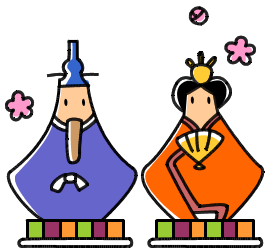
＜梅の花＞

県立高校の学力検査を終え，3年生の皆さんはどんな気持ちでしょう。「ほっとした」「結果が待ち遠しい」「合格しているか不安」など様々な思いがあるでしょう。いずれにしても，今までの受検に対する取り組みを振り返り，結果を受け止める心構えをしておくことが大切です。朗報を期待しています。

3年生は卒業まで残りわずかとなりました。卒業式の練習や奉仕活動，レクリエーション等がありますが，3年間を振り返り，友だちと語り合うのもよいことだと思います。3年間の思い出を心に焼き付けて巣立ってほしいと願っています。

未来を生き抜いていく力

現代の社会は，変化が激しく，新型コロナウイルス感染症のように予測困難なことがいつ起きるかわかりません。どのような状況になったとしても，「生き抜いていく力」を身に付けることが必要となります。「生き抜いていく力」とは，「様々な問題に対して自ら立ち向かい，その解決に向けて，自分で考え，自分で判断し，自分で決定し，自ら行動する力」つまり「自律」する力と考えています。ただし，自分勝手な判断にならないようにするため，様々な情報を集めたり，他の人の考えを聞いたり，話し合ったりすることです。そこで大切なのが「聞き取る力」と「共感する力」です。



◎聞き取る力：話に集中し相手の言うことを正確に聞き取り理解すること。

＜会話をするときには＞

①相手の話したことを言い換え，確認する。

「なるほど，～ということですね。」

②相手の言うことを確認しながら詳しく聞く。

「〇〇とおっしゃいましたが，～ということですか？」

③相手の気持ちに共感を示す。

「おっしゃるとおり。〇〇でしょうね。」

④相手の話に集中していることを示す。

相手の目を見て，相づちを打つ。

◎「共感する力」：相手の心を感じ取り，何かをしてあげようと思うこと。

「生き抜いていく力」（自律する力）とは，自分だけではなく自分以外の人も大切にしていくことだと思います。

＜菜の花＞